

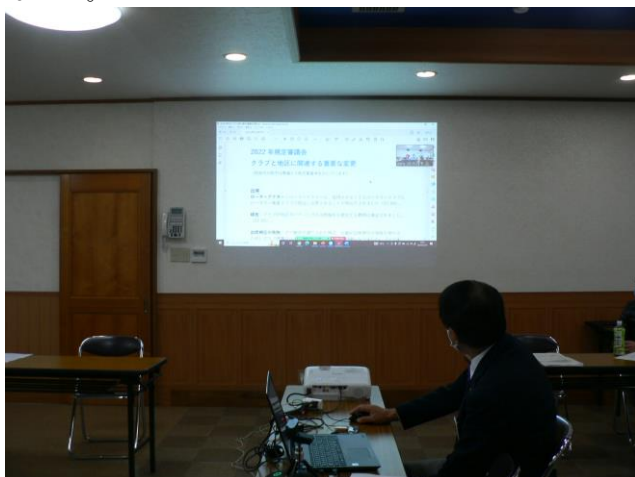
1月18日例会（ハイブリット開催）

## 『 定款・細則改定のためのフォーラム 』

### 定款・細則の改定に向けて

2022年、国際ロータリーの規定審議会は、2022-23年度から、3年間の活動を見通してロータリークラブの標準定款、および推奨細則の改定を実施した。

その日本語版ができ、発行されたのを受けて、当クラブのロータリー情報・研修委員会は、クラブの定款細則の改定案作成の作業をはじめ、本日のフォーラムとなった。



上は、その例会の場面である。大高司郎地区ガバナーノミニーに、当クラブの定款・細則と手続き要覧で公表された、標準定款、並びに推奨細則の比較検討をお願いし、本日の例会では、パワーポイントでの説明をいただいた。

情報委員会としては、次回、これにより具体案に至りたいとお願いしている。（以下は第3面に）

第42代2011-12年度会長 棚谷 稔 様の生前のご功績をたたえ、哀悼の意を表します。

元の棚谷稔会長におかれましては、体調不調のため、急遽、当クラブを退会され、療養に専心されておりましたが、去る1月12日逝去されました。

会長、幹事2期、第2820地区国際奉仕委員会委員として活躍されました。



### 大河原 浩 会長 挨拶

パスト会長棚谷稔様に心からお悔やみ申し上げます。食の研究例会で、そばの話がされるととき、また、イノシシ猟について話をされるととき、少年のように感動的できらきらしていたのが印象的でした。年をとっても少年の心を忘れずに持っていることは大切です。

私は棚谷さんから教わった思いです。心からご冥福をお祈りしたいと存じます。

本日の例会は、定款・細則フォーラムです。2週にわたって開催しますが、この機会に皆様と勉強出来たらと思います。定款・細則は3年に1度見直されることになっています。大高さんに提起していただきまして、クラブの細則を皆さんと考えていきたいと思っておりますのでどうぞ協力をお願いいたします。

最後に、2月19日（日）大人向けのボーイスカウト講習会が開催されます。参加と呼びかけについてよろしくをお願いいたします。

月 日	プログラム	担 当	1 月 18 日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
1月25日	定款・細則フォーラム ②	ロータリー情報・研修			
1月28日	インターシティ・ミーティング	会長・幹事	24	14	9
2月 1日	1月28日の振り替えで休会		出席率：100%		
2月 8日	外部卓話	プログラム委員会	前々週訂正：100%		

事務所：〒318-0033 高萩市本町 2-65  
常陽銀行高萩支店内

TEL/FAX：0293-24-0505

■URL： <https://www.takahagirc.jp>

■E-Mail： [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会 長：大河原 浩  
幹 事：菱川 健司

例 会：水曜日 12:30～13:30：第2水曜 7:30～

公共イメージ向上委員会：石平光、小森勇一、大高司郎  
石君平、田所和雄、鈴木直登、今川隆、平野浩司、滝徳宗

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



上写真 滝徳宗 職業奉仕委員長が、ポール・ハリス・ソサエティ顕彰パーティーに出席の報告

### ポール・ハリス・ソサエティ PHS

ポール・ハリス・ソサエティは、国際ロータリーのロータリー財団に対し、年次基金を含め、毎年毎年に1000ドル以上を寄付することを決めた個人を認証するプログラムであり、ロータリー財団プログラムの強力な支援である。

当クラブからは、大高司郎ガバナーノミニ、滝職業奉仕委員長、久保田滋会員が認証されている。下は、久保田会員（左）に、会長より認証状が伝達である



大野治夫ガバナーより贈られた認証状の文面は、「あなたの心のこもったご寄付は、地元や世界各地の地域社会をよりよくするというロータリーの約束を実現する力となります。ここに感謝の意を表し、ポール・ハリス・ソサエティ会員として謹んでお迎えいたします。」

と記載されている。

地区では、ガバナーの目標推進もあって PHS 会員の認証は100名を超え、素晴らしい実績を上げている。

### 米山記念奨学会奨学生 エンジーさん



正月に母国に帰ったエンジーさん。マレーシアの東部ボルネオ島のサラワク州。ボルネオ島は、世界第3位の広さで、日本の約3倍。熱帯雨林が広がる。このサラワク州から日本に留学し、世界に雄飛するというグローバルな向学心は、穏やかなお人柄からは、想像できないものがある。

新春には、めでたく日本の企業に就職することので、ますますの発展を期待しているところである。

故郷のお土産にキーホルダーをいただいたがボルネオ島の地形模型、島半分はインドネシアでカリマンタンと叫んでいる。

マレーシアの国鳥のホーンビル。サラワク州では、神様の使いと信じられていて、サラワク州では各種のデザインにしてお見かける。

ラフレシアは世界最大の花で、サラワクの観光資源でもある。

エビのモチーフは、サラワクを代表するもの。様々なモチーフがある。

ダヤクの楯は昔の戦士の盾。

サベは、サラワク州の伝統的な楽器。

たくさんのお土産ありがとうございました。故国を大切に思う心は素敵です。

なお、ケク・ラピス、サラワクの伝統的なお菓子ケーキをいただきました。

## ロータリークラブ定款の改定

2022年度手続要覧に公表された標準ロータリークラブ定款、第1条より第19条は、国際ロータリー細則の第2条

「国際ロータリーの加盟申請」の条項 2.030 によりすべてのクラブが採用することになっており、改正手続きを進めることとなる。

したがって文面はへんこうされない。

## ロータリークラブ細則の改定について

ロータリー情報。研修委員会例年、提案を担当してきた、当委員会は、2022年国際ロータリー規定審議会の決定に基づき、定款・細則の変更は従来から、情報・研修委員会が原案を作成してきたので、去る2022年12月22日、大高司郎ガバナーノミニーの資料提供を受け、研修、検討し、下記の方針で、策定作業を進めることとした。

記

- 1 高萩 RC の定款・細則を規定審議会の、標準定款、推奨細則に合わせて改正する。
- 2 委員会の組織を標準定款の趣旨に合わせたいが、12月の年次総会で、新体制が決定しており、新体制への変更は、2023年度以降に実施検討する。  
新体制委員会の案（規定審議会の推奨案）  
クラブ管理運営委員会  
会員増強委員会  
公共イメージ向上委員会  
ロータリー財団委員会  
奉仕プロジェクト委員会中に設けるか  
米山記念奨学会委員会（日本独自の委員会として残す）
- 3 現行細則の第7条会費等は、当クラブの独自規定で、特に変更しないで残す。
- 4 現行の細則は、2010年手続要覧の推奨細則の表現によるところが多いので、これをスリムにして、最新の推奨細則に準拠していきたい。

## 本日の例会 フォーラム

本日の例会では、大高司郎ガバナーノミニーから、最新の情報もいただき、パワーポイントで詳しく現行細則との差異を説明していただき研修した。

そして細則の改正としては、現行細則が、詳しい表現で記載されているところを、推奨細則によって改めてはどうかという提起をいただいた。

## 委員会の構成の問題

22年標準クラブ定款 第11条第7節では、5つの委員会の名称を上げている。

クラブ管理運営委員会

会員増強委員会

公共イメージ委員会

ロータリー財団委員会

奉仕プロジェクト委員会

理事会または会長は必要に応じて追加の委員会を任命できる。

これに対して、高萩 RC では、現行細則第9条で、細かく委員会を列挙している。

これを標準定款の方針に従って、改定したいという意見が多いが、今年度はできない。すでに12月の年次総会で、各委員長を担当を想定した理事の選出が行われており、事実上次年度の取り組みは始まっているからである。

## 戦略計画の検討と取り組み

その上、委員会の構成は、細則の改定作業取り組むというよりは、クラブの戦略計画であり戦略計画委員会ですら十分に検討し取り組まれるべき重要案件という考えもあり、次年度以降に継続されることになる。

本日の例会での検討を踏まえ、次回例会では、細則改定の原案が提起できればと考えている。

## 英語発表会参加者に写真と礼状を贈る

下の写真と礼状は次4面の通りで郵送した。





2023年を迎え、新年への夢をふくらませていることと、お喜び申し上げます。

英語発表会では、保育園や幼稚園から小学生、中学生の皆さんが、みんなの前でしっかり、自信をもって発表でき、日頃の学習の力を示していただいて、素晴らしい発表会になりました。皆さんの努力をたたえ、心から感謝いたします。

皆さんが、発表会をしたころから、151年前ですが、1871年（明治4年）12月23日、（太陽暦）7歳の津田梅子ほか5名の女の子は、お父さんやお母さんと、さよならをして、横浜の港から船に乗ってアメリカに、英語の勉強に出発しました。そして、日本を代表する、りっぱな学者になりました。

皆さんの英語を学ぶ気持ちは、あの津田梅子の勉強と同じです。（来年から、新5千円札でお目にかかれます。）高萩の子どもたちの素晴らしい向上心をたたえます。

応援して下さったおうちの方々、先生方も本当にありがとうございました。記念の写真を贈り、お礼のごあいさつといたします。

2023年1月18日

国際ロータリー第2820地区

高萩ロータリークラブ 会長 大河原 浩  
同 青少年奉仕委員長 平野 浩司

追 伸 （ついしん）

賞状に英語で書いた肩書きの説明です

Rotary International（国際ロータリー）世界中の200の国の約1,200,000人の会員の集まりです。本部は、アメリカのイリノイ州エバンストン市。目的は人々と平和に役立つ奉仕活動です。今回の英語発表会では600ドル（81600円）の補助金が提供されたので、皆さんの参加賞などに活用しました。

District 2820 国際ロータリーでは、茨城県内を第2820地区と言い、約2000名の会員が奉仕活動をしています。また、青少年のために茨城キリスト教学園高校など5つの高校には、国際理解と奉仕のクラブを作ってもらい、活動資金を援助し、協力してもらっています。

President ロータリークラブの会長を、プレジデントとよんでいます。

## 【ニコニコBOX】

大平敏明さん：エンジーさんお帰りなさい。3年ぶりに帰国して十分楽しめたと思います。卒業研究を早く終えて最後の学生生活を楽しんでください。

大高司郎さん：元の棚谷稔会員のご訃報に接し、心より哀悼の意を表します。

小森勇一さん：新春、のんびりしている間に、たいまち宿題がふえそうです。

石君平さん：梅も花が咲きだしましたが、春はまだまだ先ですね。

大河原浩さん、今川隆さん、滝徳宗さん、江尻寛さん、鈴木国男さん、菱川健司さん、鈴木直登さん、平野浩司さん、田所和雄さん

本日計 10,000円

累計 435,000円

## 【ロータリー財団】

本日計 0円

累計 421,794円

## 【ポリオプラス】

本日計 2,000円

累計 71,886円

## 【米山記念奨学会】

本日計 0円

累計 233,000円

## 【メイクアップ】

1月14日ロータリー財団セミナー 大高司郎さん

1月14日PHS 顕彰パーティー

大高司郎さん、滝徳宗さん

## 【お客様】

米山奨学生

エンジニアスタ・アナック・ノルマン 様

## 【結婚月の方】 ❀Congratulation❀

1/3 1 石君平さん・陽子さん

## 【誕生月の方】 ☆Happy Birthday☆

1/3 橋本義隆さん

/4 鈴木啓志さん